

ダイヤモンド婚式

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出されてから10日後の4月17日はなんと私たち夫婦の結婚60周年（ダイヤモンド婚）でした。

10年前の金婚式には子供、孫たちと一緒に横浜のホテルで食事会をしましたが、このご時勢では控えめに、とすることで妻と二人だけの食事会としました。

広くないレストランでしたが、外出自粛要請中で店の中は私たち二人だけの世界。

60年間で改めて振り返るといろいろあったなあ、でもここまでよく続いて来たもんだ、という感慨と感謝に浸りました。

日頃は粗食なのでせめてこの日ぐらいは、ということで特上葉山牛ステーキを贅沢に食すことに決めました。生涯食べたビーフステーキの中でも五本の指に入れてもよいぐらいの美味しさに陶然とし、すっかり満足しました。

デザートを終えてコーヒーを飲みながら妻に「一緒になって60年。二男一女の子供たちもそれぞれ子供に恵まれ、それぞれがまあまあやっているようなので親としてはヨシとしなければならないね。ここまで来るには随分辛抱が必要だったよ」と皮肉めいて呟いたら、妻から「辛抱では私が上よ」と咄嗟に返ってきた。言い返そうと思ったが、それもそうだなと思ってグッと辛抱することにしました。

そのせいか、記念すべき？60回目の結婚記念食事会はいい雰囲気で行われました。

雨が降ってきたのでタクシーを頼んだら間もなくして運転手が店に入ってきた。

「お迎えの車が参りました」と告げられ、一瞬のうちに夢のような世界から一挙に現実の世界に引き戻されました。

「昨日まで人のことかと思いが 俺が死ぬのかそれはたまらん」 蜀山人 以上